

中部横断自動車道の整備により 朝採りレタスを多くの食卓に届けたい



【長野県】

○レタスづくりには、冷涼な気候が必要。長野県のレタス出荷量は、**全国1位!**
特に8月と9月は、南佐久地域と上田地域で全国の**約9割**のシェア!

約30分の時間短縮

静岡エリアにも出荷可能に

○中部横断自動車道の整備による時間短縮とミッシングリンク解消で、
みずみずしい朝採りレタスを、より多くの食卓に届けられるようになります!

供給可能エリアの人口は、現在の1700万人が、3500万人に!

○供給可能エリアの拡大

時間短縮とミッシングリンク解消で、最遠供給地が拡大

- ・大都市圏の供給可能エリアが、現在の東京、埼玉に加えて、神奈川、千葉、愛知、静岡に拡大
- ・供給可能エリアの人口は、現在の1700万人が、3500万人に拡大



【農家の声】

中部横断自動車道ができれば、みずみずしく新鮮な朝採りレタスを、多くの食卓に届けることができますようになります。皆さんに「おいしい」と食べていただけることが、農家の喜びです。

現在の供給エリアへは

○供給量も拡大



【未明から収穫し、集荷場に集められ、出荷されます】



朝採りレタスの最終出荷時刻が、現在の6時30分を7時まで伸ばせる。浮いた時間を、収穫・出荷に回して、供給量を拡大。



※朝採りレタスの店頭販売は、青果市場を通さず、産地と小売スーパーの直接契約することで実現したものです。

○『新鮮』という付加価値が高い朝採りレタスの出荷が拡大することで、経営基盤が安定し、**より多くの雇用**が創出できます!

○地域の雇用創出

主な農業従事者の年齢構成



全国に比べ南佐久地域では、多くの農業後継者が育成されつつある

○中部横断自動車道の全線開通による大きな飛躍を期待

南佐久地域の農業産出額(野菜) (億円) (予想)

